

千葉大学大学院工学研究院教員公募

公募内容	募集職名	教授もしくは准教授
	募集人員	1名
	所属	大学院工学研究院総合工学講座
	専門分野	建築設計分野及び建築計画分野
	求める人材	<p>① 教育：専門科目の設計製図（西千葉キャンパス：学部）・設計スタジオ（墨田サテライトキャンパス）、その他の設計・計画関連科目を担当・指導できる幅広い知識・能力を有する人材を求める。なおより実践的な教育が求められるので、十分な実務経験と実績（一級建築士の資格を持つこと）を持っていることが望ましい。</p> <p>② 研究：都市・建築のさまざまな課題や環境問題に対して実践的な知識・経験と研究能力を有し、地域・都市のレジリエンス向上および都市・建築の実践的なプロジェクトや研究に意欲的に取り組んでおり、さらに異分野領域の教員や自治体・企業を含む様々な学外の組織と共同研究できる協調性と柔軟性を有する人材を求める。</p> <p>③ 管理運営：建築学コース（西千葉・墨田）の管理運営（特に設計教育のカリキュラム・マネジメント、JABEE対応など）を率先して行えることに加え、領域横断（他コース・領域との共同・連携など）、地域・企業連携（民間企業・自治体・市民団体との共同・連携など）、海外連携（海外協定校との共同・連携など）など同領域・同コースの枠を超えて今後の大学改革に真剣に取り組める人物を求める。</p> <p>④ 国際活動：研究成果を国内外へ発信できる国際的なネットワークを持ち、日本語と英語による講義と研究指導が可能な語学力の堪能なグローバルな人材が望ましい。海外留学・勤務経験があることが望ましい。</p>
	担当業務	上記専門分野に関する研究業務及び工学部総合工学科建築学コース、大学院融合理工学府建築学コースにおける教育業務。 その他、工学研究院及び本学における管理運営業務
	担当授業	学部：建築設計Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ、建築学セミナー，卒業研究・設計ほか 大学院：設計計画・設計学特論、特別演習Ⅱ、特別研究Ⅱ
	着任時期	2025年4月以降
応募資格	<p>① 博士の学位を有すること（取得見込みを含む）もしくは同等と認められる十分な設計作品実績があること</p> <p>② 一級建築士の資格を有すること（取得見込みを含む）</p> <p>③ 建築設計、建築計画、都市計画などに関する研究業績を有すること</p>	

待遇	給与	本学の新年俸制給与規程に基づき支給します。
	勤務時間	原則、8時30分～17時15分。同意の上、専門業務型裁量労働制適用となります。
	休日	週休日（土曜、日曜）、祝日及び12月29日から翌年1月3日。（ただし、週休日及び祝日等に勤務を命じる場合がある）
	休暇等	年次有給休暇、特別休暇（産前産後休暇、忌引休暇等）、病気休暇、育児休業等
	定年	満65歳の年度末
	任期	テニュアトラック制適用者は、採用日から5年間。
	福利厚生	労災保険、雇用保険、文部科学省共済組合（健康保険・年金）に加入します。

提出書類

①個人調書（本学所定様式。以下よりダウンロードしてください。）

<http://www.f-eng.chiba-u.jp/company/advertise.html>

②主要論文別刷（各1部）

③教育及び研究に関する抱負（A4 2枚 2,000字程度）

④応募者について意見を求めることができる方の氏名及び連絡先（1～2名）

⑤①～④の全ての紙媒体に加えて電子媒体（MS Wordファイル）をCD-ROM、USBメモリ等で提出すること。また、送付状（様式任意）を同封し、連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）を明記すること。

提出締切日	令和 6年 8月 16日（金） ○当日消印有効
書類送付先	〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-3-3 千葉大学大学院融合理工学府建築学コース長 高橋 徹 宛 ※「建築学コース担当教員応募書類在中」と朱書きしてください。 ※簡易書留等追跡が可能な手段で送付願います。
留意事項	① 応募書類は、本選考以外には使用はせず、原則として返却しません。選考後は責任をもって破棄します。 ② 選考過程で面接を実施する場合があります（旅費は自己負担）。 ※海外在住の場合にはインターネットを利用した面接を実施します。 ③ 教育研究業績が同等であれば、女性、外国人を積極的に採用します。
問合せ先	千葉大学大学院工学研究院（大学院融合理工学府建築学コース担当） コース長 高橋 徹 E-mail : takahashi.toru@faculty.chiba-u.jp